



## 8月定例記者会見

- 1 主要業務予定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
- 2 国際協力機構（JICA）集団研修に協力します・・・・・・・・・・4  
国際協力機構（JICA）が行う集団研修に、職員及び船艇を派遣して協力します。  
(1) 海難救助・海上防災コース  
実習日時 9月6日 1300～1600  
実習内容 救難機材の取り扱い、心肺蘇生法及び救難基礎訓練  
(2) 海洋利用・防災のための情報整備コース  
実習日時 9月14日～10月15日  
実習内容 測量船による水深調査、潮汐観測、GPS等により測量の技術習得
- 3 9月12日は「水路記念日！」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6  
水路記念日にあわせて、次のとおりパネル展示や施設の一般公開を行います。  
(1) パネル展示  
①会場 神戸海洋博物館（神戸市中央区波止場町2-2）  
期間 8月31日（火）～9月26日（日）  
②会場 明石市立天文科学館（明石市人丸町2-6）  
期間 9月1日（水）～9月16日（木）  
(2) 下里水路観測所一般公開  
場所 下里水路観測所（和歌山県東牟婁郡那智勝浦町）  
日時 9月22日（水） 午後7時～午後9時  
定員 先着20名（事前申込が必要）
- 4 平成22年8月に刊行される水路図誌について・・・・・・・・・・8

## 主要業務予定(平成22年9月)

第五管区海上保安本部

日	曜	業務予定等	イベント関係等(予定を含む)
1	水	○平成22年度第五管区海上保安本部大規模地震対策訓練 ○徳島県総合防災訓練【徳島海上保安部】	○海上保安庁展(神戸港振興協会主催 8/10(火)~9/26(日)まで) ○水路記念日に伴うパネル展示 (神戸海洋博物館 8/31(火)~9/26(日)) (明石市立天文科学館 9/1(水)~9/16(木))
2	木	○御坊市消防本部との連携合同訓練【田辺海上保安部】 ○大阪湾環境保全調査[3日まで、測量船うずしお]	
3	金		
4	土	堺市防災訓練【堺海上保安署】	海の安全教室、「うみまる」・「うーみん」による118番PR活動 元海上保安庁警備救難監富賀見氏講演会(神戸海洋博物館)
5	日	宿毛市防災訓練【宿毛海上保安署】	
6	月	播磨灘港湾調査[7日まで、測量船うずしお]	
7	火	海上保安大学校学生採用試験受付終了(8/26~)	
8	水		
9	木	明石海峡付近補正測量[官用車]	
10	金		
11	土		
12	日	○水路記念日 ○和歌山県総合防災訓練【田辺海上保安部】	
13	月	明石海峡付近補正測量[測量船うずしお]	
14	火		
15	水	大阪湾環境保全調査[16日まで、測量船うずしお]	
16	木		
17	金		
18	土		
19	日		
20	月		
21	火	姫路港JICA研修[25日まで、測量船うずしお]	
22	水		下里水路観測所施設一般公開(和歌山県)
23	木		
24	金		
25	土		
26	日	海上保安学校学生採用試験第1次試験	
27	月		
28	火		
29	水		
30	木		

## 平成22年7月、8月 事件事故・行事等広報実績

No.	月日	広報部署	事案名	備考
<b>事件事故広報実績</b>				
1	7月1日	本部・刑事課	業務妨害及び電波法違反被疑者の送致について	
2	7月1日	徳島海上保安部	鳴門海峡船舶衝突事故広報	
3	7月3日	田辺海上保安部	日高港内油流出事件情報	
4	7月8日	田辺海上保安部	タンカー錦江乗組員の急患輸送について	
5	7月9日	徳島海上保安部	巡視艇うずかぜ乗揚げ事故関連	
6	7月10日	神戸海上保安部	東二見人工島沖船舶衝突海難情報	
7	7月16日	串本海上保安署	樫野崎沖衝突	
8	7月17日	徳島海上保安部	鳴門海峡付近転覆船情報	
9	7月18日	加古川海上保安署	株式会社カネカ高砂工業所酸性水排出事案について	
10	7月18日	徳島海上保安部	南海フェリー内放置車両情報	
11	7月20日	徳島海上保安部	津田海岸町第一貯木場防波堤プレジャーボート衝突事故情報	
12	7月30日	姫路海上保安部	男鹿島での溺者情報	
13	7月31日	和歌山海上保安部	行方不明者情報(不確実)	
14	7月31日	田辺海上保安部	みなべ町沖鹿島南方付近海上における遊漁船浸水沈没海難	
15	8月1日	高知海上保安部	プレジャーボート乗揚げ情報	
16	8月2日	徳島海上保安部 美波分室	日和佐沖漂流死体の発見について	
17	8月3日	姫路海上保安部	太島(家島諸島)での溺水事故関連	
18	8月3日	徳島海上保安部	漁業法違反等の容疑で逮捕	
19	8月9日	大阪海上保安監部	大阪市水上消防署勤務の消防司令補2名を業務上過失傷害の容疑で大阪地検に書類送致	
20	8月10日	海南海上保安署	広川町唐尾海岸水上オートバイ衝突負傷海難事故の発生について	
21	8月12日	関西空港海上保安航空基地	水上オートバイ衝突事件	
22	8月14日	姫路海上保安部	坊勢島南(家島諸島)での溺者事故	
23	8月14日	徳島海上保安部	大鳴門橋南側水上オートバイ漂流事故	
24	8月22日	関西空港海上保安航空基地	プレジャーボート乗揚げ	
25	8月23日	加古川海上保安署	株式会社カネカ高砂工業所酸性水排出事件の検挙について	
25	8月24日	高知海上保安部	負傷者情報	

## 平成22年7月、8月 事件事故・行事等広報実績

No.	月日	広報部署	事案名	備考
<b>行事広報実績</b>				
1	7月1日	大阪海上保安監部	夏季多客期安全点検実施のお知らせ	
2	7月5日	和歌山海上保安部	和歌山市立西和及び明和中学校に対する職場体験学習について	
3	7月5日	神戸海上保安部	「海難ゼロへの願い」	
4	7月7日	和歌山海上保安部	若者の水難救済ボランティア教室の実施について	
5	7月7日	和歌山海上保安部	JR和歌山駅前電光掲示板を利用した海難防止活動の実施について	
6	7月9日	大阪海上保安監部	一日海上保安官任命及び海難防止キャンペーン等の実施について	
7	7月12日	田辺海上保安部	合同救難訓練の実施について	
8	7月12日	和歌山海上保安部	徳川吉宗公銅像の協力を得たライフジャケット着用推進キャンペーンの実施について	
9	7月14日	神戸海上保安部	「海の日」にあたり神戸海上保安部長感謝状贈呈	
10	7月15日	和歌山海上保安部	平成22年「海の日」国土交通大臣表彰等について	
11	7月28日	和歌山海上保安部	「和歌山の海の体験会」の実施について	
12	7月28日	和歌山海上保安部	合同海浜パトロールの実施について	
13	7月30日	和歌山海上保安部	和歌山県釣連盟会員等に対する自己救命策講習について	
14	8月6日	高知海上保安部	測量船明洋 高知港入港に伴う取材のご案内	
15	8月11日	五本部・交通部	平成22年度近畿・四国地方海難防止強調運動の実施結果について(速報)	
16	8月17日	五本部・総務課	志磨画伯から水彩画が寄贈されます	

問い合わせ先

第五管区海上保安本部

警備救難部救難課長

田脇 徹 078-391-6551(内線 5310)

海洋情報部海洋調査課長

三原 修一 078-391-6651(内線 2530)

平成22年8月26日

第五管区海上保安本部

## 国際協力機構(JICA)集団研修に協力します

国際協力機構(JICA)が行う「海難救助・海上防災コース(8/23～11/5)」及び「海洋利用・防災のための情報整備コース(6/14～11/25)」の各研修において、第五管区海上保安本部では、次のとおり職員や船艇を派遣して研修に協力します。

### 《1、海難救助・海上防災コース》

我が国の救難・海上防災技術を習得させることを目的として、期間中講師の派遣、巡視船の見学(10月1日)等のほか、以下の訓練に巡視艇あわぎり職員等を派遣して研修に協力します。

なお、海上保安庁では、この研修に昭和58年から毎年協力しています。

- ・実習場所 神戸第二地方合同庁舎
- ・実習日時 平成22年9月6日(1300～1600)
- ・実習内容 救難機材の取り扱い、心肺蘇生法及び救難基礎訓練
- ・研修員 フィリピン(4名) インドネシア(4名) マレーシア(2名)  
ソロモン(1名) ティモール(女性)(1名) イエメン(1名)  
合計13名

### 《2、海洋利用・防災のための情報整備コース》

航海用海図作成等のための技術向上を図ることを目的として、期間中の講師の派遣、測量船うずしおを派遣して研修に協力します。

なお、海上保安庁では、この研修を昭和46年から毎年協力しています。

- ・実習場所 姫路港
- ・実習期間 平成22年9月14日～10月15日(詳細は別紙のとおりです。)
- ・実習内容 測量船による水深調査、潮汐観測、GPS等による測量の技術習得
- ・研修員 コートジボワール(1名) インドネシア(1名) ケニア(1名)  
マレーシア(1名) モーリシャス(1名) パキスタン(1名)  
タイ(女性)(1名)  
合計7名

平成22年度JICA集団研修  
姫路港 水路測量実習日程表

月 日	曜日	研 修 内 容
9月14日	火	神戸着
9月15日	水	現地関係機関表敬
9月16日	木	機器設置、水準測量
9月17日	金	水路測量実習（陸部）
～21日	火	
9月22日	水	水路測量実習（測深）： 五本部測量船使用
～24日	金	
9月25日	土	水路測量実習（陸部）
～30日	木	
10月1日	金	資料整理
10月2日	土	測深計画・準備
～5日	火	
10月6日	水	水路測量実習（測深）： 備船使用
～9日	土	測深（備船）
10月11日	月	資料整理
10月12日	火	写真測量（現地踏査）
10月13日	水	機材撤収、整備、発送準備
10月14日	木	現地関係機関表敬
10月15日	金	神戸発

問い合わせ先  
第五管区海上保安本部  
海洋情報部監理課長 小西 直樹  
電話 078-391-6551(内線 2510)

平成22年 8月26日  
第五管区海上保安本部

## 9月12日は水路記念日！

日本独自で海図作成を行うために、兵部省海軍部に水路局が設置された明治4年(1871年)9月12日を水路記念日としています。

この水路記念日を記念して、第五管区海上保安本部ではパネル展示や施設の一般公開を行います。

兵部省海軍部水路局は、その後、幾多の変遷を経て、現在、海上保安庁海洋情報部として、海図作成のほか、地震、津波、海域火山、大陸棚、海洋環境、マリンレジャーなど、多種多様な海洋調査や情報提供を行っています。

### 1、パネル展示

水路記念日関連行事として、パネル展示を行います。

①期 間 平成22年8月31日～9月26日

会 場 神戸海洋博物館（神戸市中央区波止場町2-2）

展示内容 業務紹介、神戸港の現在と明治・大正・昭和の海図、空から見た神戸港の変遷等

②期 間 平成22年9月1日～16日

会 場 明石市立天文科学館（明石市人丸町2-6）

展示内容 明石海峡の現在と大正の海図、明石海峡の海底地形図等

### 2、施設一般公開

下里水路観測所の一般公開を行います。当日は、海上保安庁や水路観測所の業務説明や月の観察（観月会）を行います。

期 日 平成22年9月22日（水）

・業務説明 午後7時から午後9時頃まで

・観月会のみ 午後8時から午後9時頃まで

場 所 下里水路観測所（和歌山県東牟婁郡那智勝浦町下里1981）

定 員 先着順20名程度（事前申し込みが必要）

申込み方法 別紙参照

# 別紙

## 【下里水路観測所の一般公開 申込要領】

### (1) 申込方法

電話、FAX、電子メールのいずれかでの申込み

- ・電話 0735-58-0084
- ・FAX 0735-58-1535
- ・電子メール shimosato@kaiho.mlit.go.jp

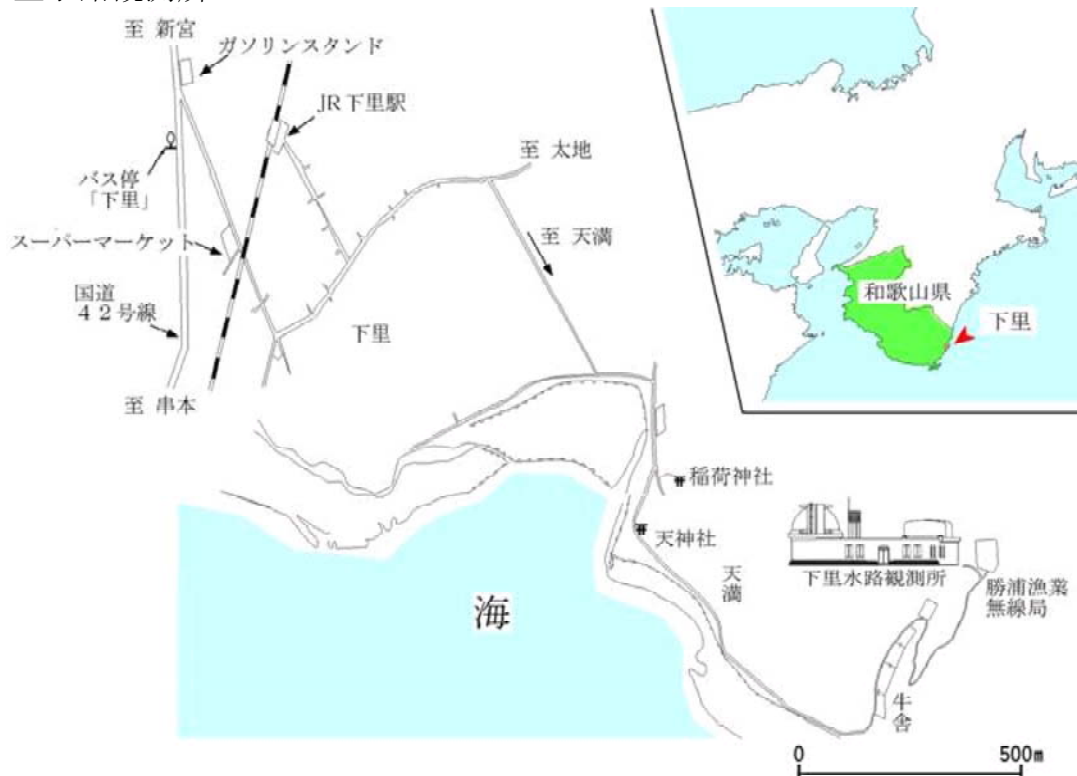
### (2) 受付期間

平成22年9月6日(月)～

- ・申込みの際は、お名前、参加人数(内、小学生以下の人数)、FAXの方は返信用FAX番号、電子メールの方は電子メールアドレス

### (3) その他

- ・参加費用無料
- ・下里水路観測所へのアクセス





平成22年 8月26日  
第五管区海上保安本部

## 平成22年8月刊行の水路図誌について

海上保安庁では船舶の安全な航海に必要な情報を掲載した海図や水路書誌を刊行しています。

平成22年8月に刊行された水路図誌のうち、第五管区海上保安本部に関するものは、次のとおりです。

### ○海の基本図（復刻版）

- ・ 6632 豊後水道南方（縮尺1:200,000、図積 全紙）
- ・ 6634 紀伊水道南方（縮尺1:200,000、図積 全紙）

上記基本図が絶版となるため、原版をスキャナーで読み取り、インクジェットプリンターで印刷したものを「復刻版海の基本図」として供給します。販売価格は1,575円（税込み）。

### ○特殊書誌

- ・ 681 平成23年 天測暦

船舶が天文航法による位置決定に必要な諸要素を掲載したもので、毎年刊行しています。販売価格は4,347円（税込み）。

